

## 今年もおこないました。「訪問看護★全体集会」

勤医会には9つの訪問看護ステーションがあります。普段は別々の事業所で営業しているため年に一度、全事業所で交流できる数少ない機会です。

年度事業方針や各ステーションの活動を交流します。  
39名が参加しました。  
今年度は電子カルテを導入します。改めてその目的を共有しました。

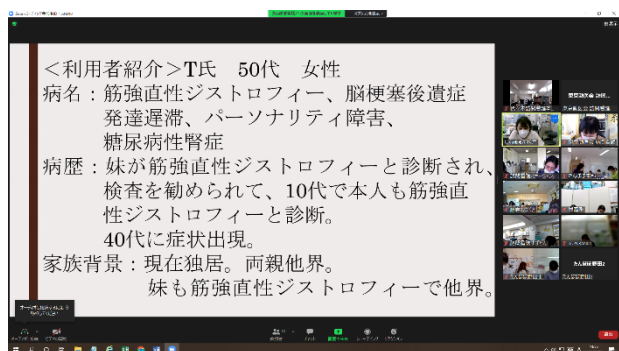
安全で質の高い看護を「継続的」「一貫性をもって」提供すること。

そのためには、何が必要か

- ◆各職員の成長
- ◆リスクの最小化
- ◆限られたリソース（資源）を効果的に活かす

全事業所から**訪問看護事例報告**をしました。質の高い看護をするということは＝利用者さんの自己実現、権利を支えるということなのだを再確認しました。

「たくさんの仲間がいるということを感じた」「訪問看護っていいなと改めて感じた」「看護の底力を感じる」などの感想がよせられ、他事業所の実践に勇気をもらいました。



## もうひとつの交流は「コロナ禍3年間。私たちはこんなにがんばってきた」

をテーマに頑張ってる自慢大会です。(自分たちでほめちゃいたいくらい頑張ったのです！)

居宅という利用者のスペースでの感染対策は施設とは違う対策が必要です。細心の注意をはらいながらの緊張の日々でした。

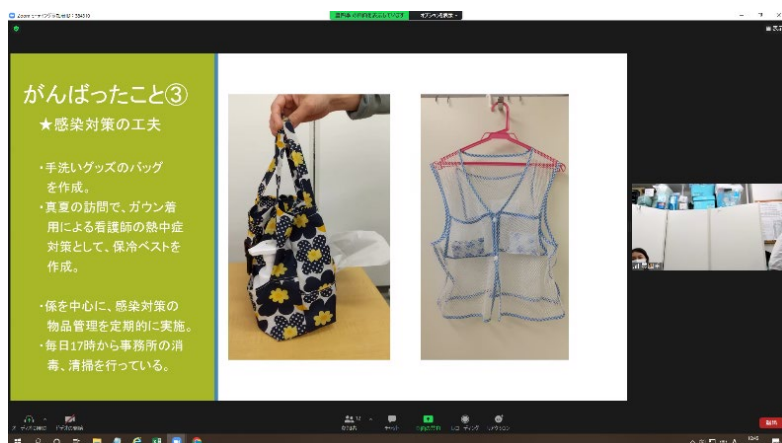
コロナの病態の変化にも都度対応の変更が必要でした。たくさんのマニュアルを作成修正し、試行錯誤の3年間でした。



全事業所共通だったのは、感染の恐怖をいつも頭の片隅にもちつつも「これでいいね」「ここは気をつけよう」「今できる最善のことにするしかない」とみんなで話し合い、安全を確認しながら奮闘してきたということです。



感染対策と同じくらい厳しかったのは暑さです。冷房のないお宅、入浴介助でも感染対策をおこたることはできません。こちらも試行錯誤でした。

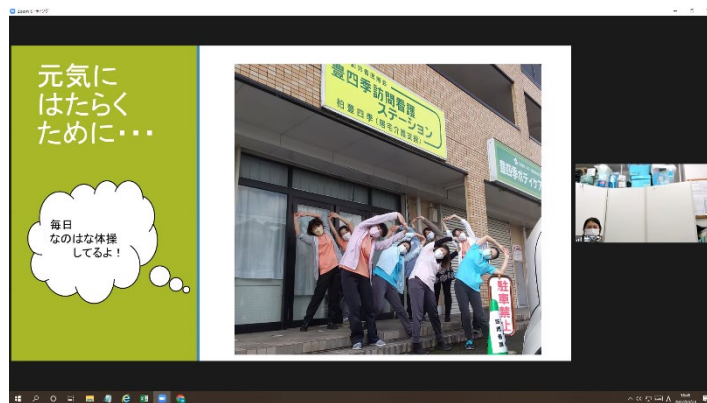


お手製 工夫の一品

「熱中症予防 保冷剤ポケットベスト」

すごくないですか。洗濯ネットのリメイクだそうです。

「健康第一、こころも体もリラックス  
なのはな体操で体力づくり」  
千葉県民なら知っている(?) 結構ハードな体操で  
す。

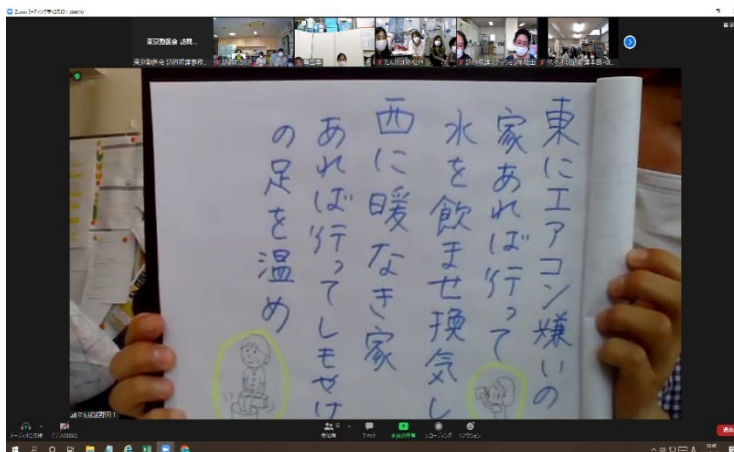


感染のリスクの精神的な負担はありますが、利用者さんの笑顔に救われたり、やっぱり1番は職員一同で助け合うことで乗り越えてきました♡ GOOD JOB😊



日々のほっこり話や、自分たちができたことを花弁に書き添えて言語化し、満開に咲かせよう! コロナ禍「心も体も大切に」企画の一環としてスタート。取組を動画で紹介しました。

「雨ニモマケズ マスクノ皺ニモマケズ…」  
雨ニモマケズをもじって訪問看護のがんばりを表現しました。



東京勤医会訪問看護はよりよい看護をするため、事業所を超えた学習交流や仲間づくりを大切にしています。  
訪問看護師さん、都内事務さん募集しています!

看護師 N